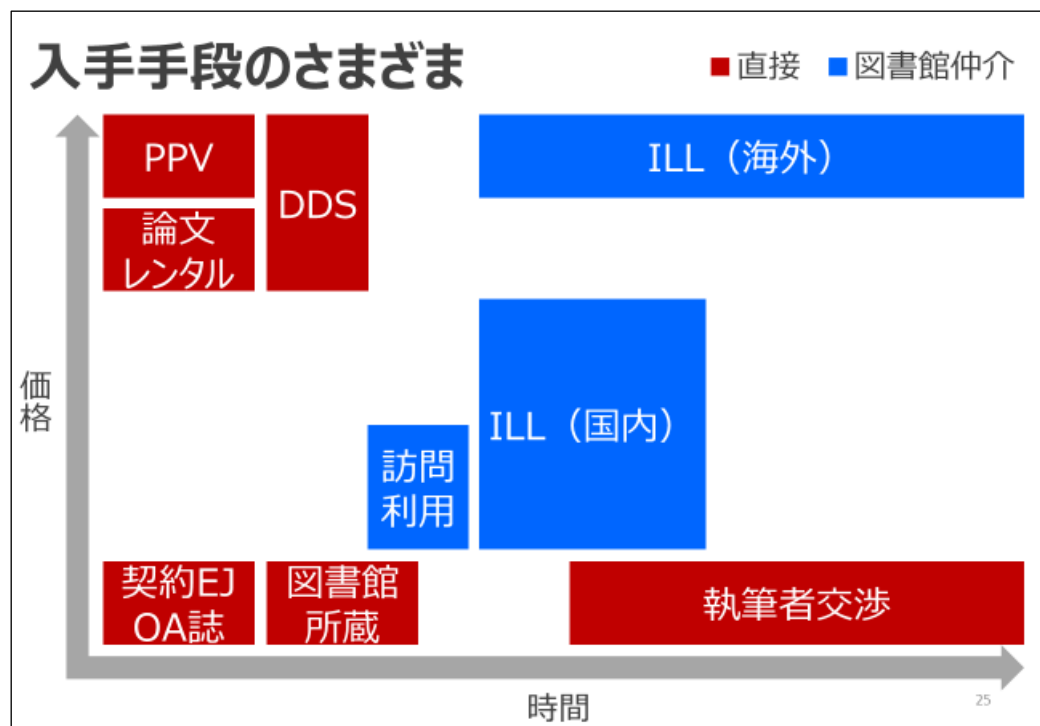


論文の入手方法

1 入手手段のさまざま

論文の入手には、電子ジャーナルの利用だけでなく、さまざまな手段があります。ご自身が手配するものと図書館が仲介できるものがあり、また入手までの時間や費用も異なります。



2 効率的な探し方

論文の入手は、以下の順で探すと効率的かつ安価です。

- (1) 本学契約の電子ジャーナルを利用する(契約 EJ)
- (2) オープンアクセス論文を入手する(OA 誌)
- (3) 図書館の紙媒体の所蔵を利用する(図書館所蔵)
- (4) 他大学等からコピーを取り寄せる(ILL)
- (5) 他機関の所蔵を閲覧する(訪問利用)
- (6) 自身で電子ジャーナルを購入する(PPV、論文レンタル、DDS)
- (7) 執筆者と交渉する(執筆者交渉)

(1) 本学契約の電子ジャーナルを利用する(契約 EJ)

[Publication Finder](#) で、本学が購読契約している電子ジャーナル(契約 EJ)を検索できます。検索は、雑誌名か ISSN(ほとんどの学術雑誌に割り振られている8桁の番号)で行います。

また、文献検索データベース([Web of Science](#)、[JDreamIII](#)、[SciFinderⁿ](#) 等)の検索結果から、リンクリゾルバ(電子ジャーナルや OPAC、ILL 依頼へのリンクが一元化されたもの)を通じて直接契約電子ジャーナルにアクセスできることも多いです。

(2) オープンアクセス論文を入手する(OA 誌)

オープンアクセス(OA)論文とは、インターネット上で誰もが無料で閲覧できる状態にされた学術論文です。雑誌全体が無料で閲覧できる OA 誌もあれば、個々の論文が OA になっているものもあります。

OA 論文の検索には以下のような手段がありますが、どれもすべてを網羅するものではないので、複数の検索手段を使って探してください。

- ・ [Google Scholar](#)

検索エンジンの Google よりも、学術文献を厳密に検索できます。学内ネットワークからの検索であれば、OA 論文だけでなく契約 EJ の一部も併せて調べられます。

ただし、検索結果はプレプリント版がヒットするなど必ずしも最終論文でない場合もあるので、注意が必要です。

- ・ [CiNii Research](#)

国内の研究機関が公開した様々な文献情報や研究データ等を収録している文献検索データベースです。

「論文」の詳細検索で「本文リンクあり」をチェックすれば、論文データへのリンクがある検索結果のみが得られます。

- ・ [Web of Science](#)

前出の文献検索データベースですが、検索結果の絞り込み項目で OA 論文のみを表示することもできます。

(3) 図書館の紙媒体の所蔵を利用する(図書館所蔵)

[東京農工大学図書館 OPAC](#) で、本学が所蔵する紙媒体(冊子体)の雑誌を検索することができます。詳細は『[図書館活用ガイド](#)』「2.3 農工大 OPAC で雑誌を探す」をご覧ください。

なお、雑誌は所蔵巻号がまとめて表記されているので、欠号の読み方に注意が必要です。以下の例では、24 巻は 3 から 4 号と 7 号が欠号していることになります。

- (ハイフン) :	その間全て所蔵
, (カンマ) :	その間欠号
+(プラス) :	継続受入中

養豚情報 / 鶏卵肉情報センター

9巻1号 (1981.1)-. - 名古屋：鶏卵肉情報センター

 雑誌

所蔵

配架場所	所蔵巻号	年次
府中図書館	9-12,13(2-12),14-23,24(1-2,5-6,8-12),25-51,52(1-2)+	1981-2024

また、キャンパス間で論文のコピーを取り寄せることもできます。(ILL)

(4) 他大学等からコピーを取り寄せる(ILL)

他キャンパスや他大学の図書館から論文のコピーを取り寄せる InterLibrary Loan (ILL) 文献複写サービスがあり、比較的安価に、文献を入手することができます。

料金の目安は、コピー代 1 枚モノクロ 20～60 円、カラー 40～150 円と、送料(キャンパス間は無料)の実費です。支払いは自己負担の私費払い、指導教員の予算から支払う公費払い(要事前登録)が選べます。

詳しくは、図書館ウェブサイト「[学外の資料を取り寄せる](#)」をご覧ください。

(5) 他機関の所蔵を閲覧する(訪問利用)

近隣であれば、他機関を直接訪問して、必要な雑誌を閲覧、複写することもできます。

訪問先によって利用条件が異なりますので、必ず先方のウェブサイト等で確認してから訪問してください。本学の紹介状が必要な場合は、訪問希望日の数日前までに図書館カウンターにお申し出ください。

なお、西東京地区の国立大学(東京外国語大学、東京学芸大学、電気通信大学、一橋大学)の図書館は、協定により本学の学生証の提示で利用できます。

他機関の所蔵は、当該館の OPAC のほか以下のサイトで横断的に検索ができます。

- ・ [CiNii Books](#)

国内のほとんどの大学の所蔵を横断的に検索できます。詳細検索で地域も選択できるので、近隣の大学だけを絞り込むことも可能です。

なお、前述の [CiNii Research](#) とデータ連携されており、2025 年度後半に統合予定です。

- ・ [国立国会図書館サーチ](#)

国立国会図書館(納本制度によって国内の出版物を網羅的に収集)の所蔵と、全国政令指定都市レベル以上の図書館の所蔵を検索できます。

- ・ [カーリル](#)

大学図書館、公共図書館を問わず、全国の 7,400 以上の図書館の蔵書検索を、横断して調べられます。

(6) 自身で電子ジャーナルを購入する(PPV、論文レンタル、DDS)

自身のクレジットカードで支払い、論文を購入する方法です。料金は安くなく、私費のみの支払いとなりますが、即時に論文を読むことができます。

- ・ **Pay Per View(PPV)**

1論文ごとに購入(ダウンロード)する方法です。料金は出版社により異なりますが、およそ1論文 20～50ドル程度です。

- ・ **論文レンタル**

閲覧時間の制限付きで、PPVより安価に論文を読むことができるサービスです。ジャーナルの出版社が提供するものだけでなく、[DeepDyve](#) のような専門のサービスもあります。

- ・ Document Delivery Service (DDS)

[Reprints Desk](#) や [ARROW](#) など、文献の入手を請け負う DDS サービスを利用することもできます。

(7) 執筆者と交渉する

論文に著者の所属や連絡先の記載があるときは、直接著者に連絡を取り、論文の入手について問い合わせる方法もあります。

3 文献の探し方オリエンテーション

図書館では例年春と秋に、「文献の探し方オリエンテーション」を開催しています。本節で紹介した論文の入手方法だけでなく、文献検索データベースの使い方や、電子ジャーナルの利用方法・注意点などを、研究室に配属されたばかりの方に向けて分かりやすくお伝えします。

開催時期が近づきましたら、各種広報媒体で案内しますので、ぜひ御参加ください。また、過去の資料は図書館ウェブサイト「[ガイドンス情報](#)」にも掲載しています。

<問合せ先>

府中図書館情報サービス係

fservice@cc.tuat.ac.jp

小金井図書館情報サービス係

johok@cc.tuat.ac.jp